

採用アウトソーシング品質管理基準

管理項目	詳細項目	管理視点
1 業務運営力	業務設計力 業務準備力 業務遂行力 正確性 データ集計力	業務開始時に業務設計がされているか
		業務設計方法として業務フローを作成し、すり合わせが行われているか
		人事が求める業務を全て対応できるかどうか
		業務マニュアルが作成されているか
		ミスがなく、正確に業務を遂行できているか
		自社で行うことと同等以上のレベルで業務を遂行できるか
		決められたことが納期通りにできているか
		データ分析に必要なデータ集計、カスタマイズされているか
2 提案力	提案力 企画力 創造力 課題発見力 仮説力 分析力 コンサルティング力	採用活動成功に向けて率直なアドバイスや意見、提案をしてくれるか
		採用企画力は他社と差別化させるような独自性があるか
		アドバイスや意見、提案の内容が自分たちの考え以上か
		課題発見、解決のためのデータを提示してくれるか
		データを基に解決策を提案してくれるか
		採用目標と実績のズレに対して早期に気づき、対応策を提案してくれるか
		採用全体を客観的に見て総括したアドバイスや意見をしてくれるか
		コンサルティング力は高いか
3 スピード	スピード対応 柔軟性 緊急対応力 問題解決力 目的志向性	依頼したことは納期を確認して、スピーディに対応しているか
		急なスケジュール変更に対しても快く対応してくれるか
		報告・連絡・相談に対する対応は早いか
		依頼したことが放置されることはないか、最後まで責任もって対応してくれるか
		想定外の業務が発生しても対応してくれるか
		問題が発生した時に詳細まで報告があるか
		問題が発生した時の対応はスピーディか
		目的を見失わないで手段・方法を考えているか(変えているか)
4 共感力	目的把握力 感受性 共感性 自社への理解 理解力	どんな人材を採用するのか理解しているか
		今期の採用で何を指そうとしているのか理解しているか
		どのくらいの人数を採用するのか理解しているか
		どのくらいの期間で採用するのか採用スケジュールを理解しているか
		どんな方法で採用するのか理解しているか
		自社にどんな強みや特徴があるのか理解しているか
		クライアントである採用担当者がどんな人物なのかを理解しているか
		これまでの採用にどんな課題があったのかを理解しているか
5 仕事姿勢	使命感 価値観 当事者意識 業務姿勢 心構え	アウトソーシング業務に理念や使命感をもっているか
		儲かるかどうか関係なく、やらねばならないという視点で仕事を考えているか
		内定や目標達成について一緒に喜んでくれるか
		クライアント会社を「自分の会社」だと思っているか
		クライアント会社の良さを自分の言葉で語れるか
		スタッフが担当者、コンサルタントと同様の理解をしているか
		スタッフがコンサルタントと同様の意識を持っているか
		スタッフ自身の考えにおいても採用担当として最良の方法を考えて行動しているか
6 費用対効果	費用対効果 内部コスト比較 採用費 教育費 管理費 インフラ費 開発費	アウトソーシング導入によって自社で発生する手間を省けるか
		自社で人を雇うより安く出来るか
		自社で対応できないところの見えないコスト効果はあるか
		原価の内訳が明確で、見積の説明が十分か
		セキュリティポリシーは明確で、セキュリティに信頼がおけるか
		必要以上に費用をかけ過ぎていないか
		必要なスキルを持ったスタッフを採用する採用力はあるか
		コストパフォーマンスが高いサービスを提供しているか
7 育成指導力	人材育成 育成プログラム 指導方針 育成方針 管理力	スタッフの育成方針が立てられているか
		どのようなスタッフ教育をしているか説明があるか
		情報共有はどのようにしているか説明があるか
		社内の雰囲気は自社に合っているか
		スタッフリーダー、スーパーバイザー(運営管理者)面識があるか
		スタッフと面識があるか
		指導スタイルは自社のカラーに合っているか
		理念がスタッフに浸透しているか